

「日本の美意識が体感できる時空間」をコンセプトに、訪日外国人旅行者をおもてなし

Artist in Hotel 22 室目 "アーティストルーム 歌舞伎" 完成2016 年 7 月 22 日(金)より宿泊・販売開始

パークホテル東京(運営:株式会社芝パークホテル 東京都港区、代表取締役社長 柳瀬連太郎)は、訪日外国人のお客様に「日本の美」をお楽しみいただけるよう客室全体をアーティストが装飾する「Artist in Hotel」という取り組みを 2012 年 12 月よりスタートしております。年内には 31 階フロアの客室すべてを改装するベくプロジェクトが進行中で、このほど 22 室目の「アーティストルーム 歌舞伎」が完成いたしました。※注 1

パークホテル東京は、増加する外国人宿泊者に向けて滞在中の宿泊満足度向上を目指す取り組みとして、「日本の美意識が体感できる時空間」をコンセプトに空間づくりを進めております。その一環である、アーティストルームの 22 室目は「歌舞伎」をテーマに画家・絵師の OZ-尾頭-山口佳祐さんが 2016 年 6 月 20 日から制作をスタート、ホテルに滞在しながら 16 日間制作を続け、2016 年 7 月 5 日に完成いたしました。

「思想・信仰・芸術・文化といった日本のあらゆる本質の中枢に感じる、日本の美のカタチは、曖昧でありながら、どこかリアリティのあるもの」と話す山口さん。歌舞伎の新春公演などで披露されるおめでたい演目である「矢の根」をモチーフに、曖昧さとリアリティさを内包する日本の美を壁に描きました。

潔く、流れるように描かれた円や曲線により、躍動感が与えられた馬の絵。手足だけで歌舞伎の動きを表現した大胆な構図で、実態を隠すように描かれた円が、効果的に存在感を示しています。くすんだ地の色に映える赤の色彩。対照的に、ベッドの反対側には歌舞伎の舞台に設置された小道具の梅が、薄く描かれています。クローゼットを開ければ、渋い顔をして歌い語る浄瑠璃がいまにも聞こえてきそう。また、この部屋の見どころの1つはバスルームです。壁に描かれた絵を見ながら湯船につかれば、そこはさながら一等 A 席。

アーティストルーム「歌舞伎」では、一風変わった滞在を楽しむことができます。





■制作過程



1. 客室の壁に初めの一筆をいれる



3. 作家が幼少の頃から魅了され描きつづける造形「円」



5.8 色を混ぜて作るこだわりの赤



7. バスルームの壁もキャンバスに



2. 大きなキャンバスを前に多彩な筆を使って一気に描く



4. 流れるように描く曲線



6. 描いた曲線のうえに色を重ねることで動きがでる



8. クローゼットの中には浄瑠璃太夫



■「アーティストルーム 歌舞伎 Artist Room Kabuki」概要

宿泊開始: 2016年7月22日(金)より販売開始

部屋タイプ:アーティストルーム キング

広さ:26 平米 ベッドサイズ:2,000×1,950

販売料金:1室2名利用 50,000円(消費税・サービス料・東京都宿泊税込)

ご予約・お問い合わせ: 03-6252-1100

特設サイト URL: http://www.parkhoteltokyo.com/artcolours/aih.html

総合プロデュース: creative unit moon

※注1 出来上がりは22番目ですが、制作を開始したのは24番目です。

■作家略歴

OZ-尾頭-山口佳祐

原始循環思想を軸に万物は円を描き そのイメージは肉体を通し増幅し続け 独自の手法を用い、表現し、創りはじめる 自然の中、木々や土に触れ わたしは大地に溶け込んでゆく

2001 年から Live Paint を始め、即興性と場の特異性を追求 一方で数々の店舗内外装、展示会等の企画や出展も行っている 近年、奉納大絵馬や絵解き用絵画を手掛けたことで、日本独自の思想や感覚が融合 万物に秘められた"何か"を追求し続けている



2013年 | 大絵馬『千歳宮秋季例祭神輿渡御図』を描き、 長野県の千歳の宮へ奉納

2014年 | アイスランドへ招待され、国際アートフェスティバルに参加

2014年 | 『善光寺参り絵解き図』を描き、新たな絵解き文化に携わる

2015年 | 「OZ-尾頭-山口佳祐展」gallery82、長野県

2015年 トルコへ招待され、国際アートフェスティバルに参加

2016年 | 大絵馬『東区観音堂今昔絵図』を描き、 長野県の東福寺東区観音堂へ奉納

2016 年 | ニューヨーク「RONIN-GLOBUS ARTIST IN RESIDENCE PROGRAM」で最優秀賞を受賞

2016年 | 「OZ-尾頭-山口佳祐展 — あい My 味 — 」gallery151A、東京都

筆は今も走り続けている

■アートイベント情報■ Hotel Arts Festival in PARK HOTEL TOKYO

『 体感する ART! ― ホテルが仕掛ける真夏のアートフェス― 』

アーティストルーム 15 部屋解放、大壁面プロジェクションマッピング、ライブペインティング DJ パフォーマンスなど、パークホテルがお届けする 2 日間のアートイベントです。

【日時】8/5 (金) 18:00~21:00 前売のみ 3,000 円 アートカクテル各種・軽食付 8/6 (土) 15:00~20:00 前売 1,000 円 当日 1,500 円 アートカクテル 1 杯付

【予約・詳細】http://hotelartfes2016.peatix.com



<本件に関するお問い合わせ>

パークホテル東京 マーケティング部 広報:宮崎、早乙女

Email: y.miyazaki@parkhoteltokyo.com 〒105-7227 東京都港区東新橋 1-7-1 汐留メディアタワー

TEL: 03-6252-1111(代) FAX: 03-6252-1001

